

2024年度 金沢城STKネット採用事例

工事名: 史跡金沢城跡災害復旧工事

工事場所: 金沢市丸の内

施工面積: 1566.29m²

エコジャパン株式会社 / 三和ボーリング株式会社

崩落 近代の石垣集中

専門家「復旧と利用、両立可能」

県は16日、国史跡・金沢城と特別名勝・兼六園の石垣について、能登半島地震で崩落やずれが生じた箇所が計30カ所にとの調査結果を明らかにした。崩落は7カ所、うち4カ所は近代以降に人の手が入ったという共通点があった。復旧策を採るため、県は同日、専門家を初めに招き、委員側は、近代以降の石垣も金沢城の歴史的価値を構成する重要な要素であり、修復が必要とした上で「復旧と利用は両立可能」との意思を示した。

最大割崩れる

兼六園、兼六園について、金沢城が28カ所、兼六園が2カ所、このうち最も深刻な崩落被害は金沢城の石垣、石川門前土樋(近代)の1カ所、崩落した石の数は最大364個と見込まれ、利用の両立を要する。

県によると、地震で損傷した石垣30カ所の内訳は、金沢城が28カ所、兼六園が2カ所、このうち最も深刻な崩落被害は金沢城の石垣、石川門前土樋(近代)の1カ所、崩落した石の数は最大364個と見込まれ、利用の両立を要する。

さかた原因は「藩政期に築造された石垣と比べて、使用された石が丸く小ぶり、かつ層で、割れに弱かったことが考えられる」とした。

残る3カ所はいずれも近世の建造だが、金沢城蔵書門北裏の石垣は地震前から変形が確認されていた。兼六園の兼六園蔵書門北裏の石垣は地震前から変形が確認されていた。兼六園の兼六園蔵書門北裏の石垣は地震前から変形が確認されていた。

修復に向けた専門家を招き、委員は金沢城と兼六園をつなぐ石川門前土樋で崩落した石垣を視察した。修復に向けた専門家を招き、委員は金沢城と兼六園をつなぐ石川門前土樋で崩落した石垣を視察した。

「これも歴史の一つ」視察後、北野博司副市長、北野浩一郎文化財保存修護研究センター長は、報道陣の取材に対し、崩落した石垣の構造は「驚異だった」と述べた。その上で「この石垣も歴史の一つであり、補強しながら、後世に残していきたい。補強と歴史的価値を両立できる方法を検討していく」と述べた。

金沢城・兼六園復旧会議



崩落した石川門前土樋を修復する様子

復興基金「6月めどに」

県町村議会議長会で馳知事

液状化対策に活用意向

知事、県町村議会議長の矢田福郎津新町長が報告を述べ、出席者が復興基金に向け意見交換した。席上、自治功労表彰が必要があるとした上で「基金の横ばいに向けて政府側と詰めの協議をしていく」と述べた。

復興基金の活用意向。知事、県町村議会議長の矢田福郎津新町長が報告を述べ、出席者が復興基金に向け意見交換した。席上、自治功労表彰が必要があるとした上で「基金の横ばいに向けて政府側と詰めの協議をしていく」と述べた。



知事、県町村議会議長の矢田福郎津新町長が報告を述べ、出席者が復興基金に向け意見交換した。

石川政治

水野力計画課長 取川では県や市の担当者ら



令和 6 年度	
工 事 名	史跡金沢城跡災害復旧工事 (御居間先下石垣ほか応急対策工)
路 線 名	金沢城公園
個 所	金沢市丸の内 地内
図 名	位置図
縮 尺	—
図 面 番 号	1 / 22
石 川 県	



数寄屋敷西堀縁石垣 安全対策 STKネット大目合Φ3.0 R7.3



玉泉院丸北 数寄屋門下泉水縁石垣

STKネット大目合 R7.3



玉泉院丸北 数寄屋門台石垣

STKネット大目合 R7.3



玉泉院丸北東 御居間先下石垣

STKネット大目合 R7.3



玉泉院丸北東 御居間先庭籠下石垣

STKネット大目合 R7.3

位置図



令和 6 年度	
工 事 名	史跡金沢城跡災害復旧工事 (玉泉院丸東石垣ほか応急対策工)
路 線 名	金沢城公園
個 所	金沢市丸の内 地内
図 名	位置図
縮 尺	—
図 面 番 号	1 / 13
石 川 県	



玉泉院丸東石垣



稲荷屋敷石垣



東ノ丸唐門前石垣

位置図



石垣26

数寄屋敷西堀縁

石垣25

尾坂門北東石垣

石垣27

三ノ丸石垣東面

令和6年度	
工 事 名	史跡金沢城跡災害復旧工事 (尾坂門北東石垣ほか応急対策工)
路 線 名	金沢城公園
個 所	金沢市丸の内 地内
図 名	位置図
縮 尺	—
図 面 番 号	1 / 12
石 川 県	



尾坂門北東石垣 安全対策 STKネット大目合Φ3.0 R7.3



数寄屋敷西堀縁 安全対策 STKネット大目合Φ3.0 R7.3



三ノ丸石垣東面 安全対策 STKネット大目合Φ3.0 R7.3